

● 役場女性職員「AKO」と町民が広島県に便乗した動画を発表し、大きな注目を集めました。

※AKO=あが〜こが〜いう乙女(たち)

Yahoo動画ランキング1位を獲得するなど、注目を集めた広島県の大規模PRキャンペーン「おいしい！広島県」の「全力歓迎課」が11月で活動を終了することを受け、その「全力歓迎」の志を引き継ぎ、AKOと町民と一緒に「歓迎の心」を大きく育むことをイメージしたストーリー展開です。

安芸太田版「全力歓迎ダンス」製作決定を受け各々の強みを活かして町民の出演交渉や機材調達は行政、歌詞やストーリーは観光協会、振り付けや各自のユニークな活動名はAKO、歌の録音や撮影、編集は全て町民による「各々の強みを活かして」の手づくりとなっています。11月21日に動画とポスター公開を迎えた結果、NHKと県内民放4局、新聞社2社から取材を受けるほどの反響がありました。

広島県最少人口、高齢化率2番目、人口減少率は中国地方ワーストの安芸太田町ですが、そんな中でも役場職員も町民も総力を挙げて元気に進んで行こうという意思を町内外に示すことを最大の目的としています。

現在、当町では森林を活用して癒しを提供する「森林セラピー」や民泊を通じて都市部の児童・生徒に対し、人と人が密接に関わることの大切さを学んでもらう「人情田舎体験(民泊)」を町の重要施策に掲げ積極的に推進しています。

それらも含め、全ては「町民が主役」であるべきとの考えで実施していることをご理解いただけたら幸いです。

上記の発表後、多くの方々から「安芸太田町が大変うらやましいし、女性職員や町民の方々が素晴らしい」とのお声を頂戴したことをお伝えします。



<http://ocno-a.com>

● 第1回世界イグルー選手権を恐羅漢スノーパークで開催します。



イグルーとは、北極圏で狩猟の際に作る簡易住居で雪のブロックをドーム状に詰んだもので、雪のブロックの積み方はまるで町内に多く存在する石垣のようです。

当町の雪を最大限活かすべく、昨年よりさまざまな取り組みをしてきましたが、一つの集大成として世界初の「世界イグルー選手権」を平成25年2月3日(日)に開催することになり、既に沖縄のテレビ局が

30分の特別番組、NHKの生中継、そして民放局の報道が決定しています。特に沖縄のテレビ局は広島に豪雪地帯があり、スキー場があることは驚きであり新鮮だと興味津々です。

大会詳細は12月15日に当協会HP「あきおたナビ」または「道の駅来夢とごうち」で発表し、参加チームの募集を開始します。町内からは(4~6名で編成された)2チームの参加枠を設けています。優勝・準優勝チームには賞金と副賞が贈られます。

是非、ふるってご参加ください。(町内の参加者希望多数の場合は町内代表決定戦を実施します)

● 安田女子大学との連携協定を結びました。

既に2度実施している「困り事解決」プログラムが進化し、広島市安佐南区の安田女子大学が授業の一環として、地域の困りごと解決を前提とした交流プログラムを推進することとし、本年度は三地域で総勢90名強の学生さんが来町されることになりました。

若い学生との相互交流の中で地域の方々の精神的活性を図ることが出来ると強く確信しています。

来年度以降も継続しますので、興味がある地区、組織、個人の方は観光協会へご連絡ください。

● 冬季民泊試験受け入れ実施が決定しました。

沖縄や九州南部の非降雪地域の修学旅行誘致を目的とし、雪国体験と田舎体験冬季版のプログラムを研究、推進するため、1・2月に福山市と尾道市の中学生を対象に、冬季民泊試験受け入れを2回実施することになりました。(1月19~20日:福山市立中学校18名/2月9~10日:尾道市立中学校18名)

各家庭での田舎体験活動は約半日で、その他スキーやイグルー制作体験を予定しています。

興味のある方は町田舎体験推進協議会(事務:観光協会 ☎28-1800)へご連絡ください。